

止血法

1 止血法（直接圧迫止血法）

○止血法としては、出血している部位を直接圧迫する「直接圧迫止血法」が基本となります。
出血量が多いほど、止血手当を迅速に行う必要があります。

ポイント

- 清潔なガーゼやハンカチ、タオルなどを重ねて出血部位を指先や手のひらで強く圧迫します。
- 圧迫位置が出血部からずれていたたり、圧迫する力が足りないと十分止血できず、ガーゼなどが血液で濡れてきます。
- 感染防止のため血液に直接触れないよう、できるだけビニール製、ゴム製の手袋を着用します。それが無い場合ビニール袋などで代用することも可能です。



直接圧迫止血法（手袋使用）



直接圧迫止血法（ビニール袋使用）